

## 『立命館産業社会論集』 第44巻（第1～4号）総目次

## 第44巻第1号

## 辻勝次教授退任記念号

辻 勝次先生の定年退職にあたって……………國廣 敏文（1）

## 論文

トヨタ事務・技術系社員の部署異動とキャリア形成……………辻 勝次（3）

—キャリアの幅と深さを中心に（1960～2000年）—

（資料）辻勝次教授 略歴と業績

巨大企業の組織改革……………村上 文司（33）

職種・学歴を焦点としたトヨタの昇進格差……………樋口 博美（55）

—1960年トヨタ入社社員のキャリア・ツリー分析から—

長期勤続者がトヨタを去るとき……………平尾 智隆（83）

—排出局面にみる長期雇用慣行とキャリアの終盤—

旅行の近代化と「指導機関」……………赤井 正二（99）

—大正・昭和初期の雑誌『旅』から—

ロンドンの多民族多文化コミュニティにおける地域再生……………坂本 利子（117）

—北ウエストミンスターのNPO法人、「パディントン開発基金」と

ローカル・パートナーシップ—（上）

占領期日本のNPO……………秋葉 武（137）

—「主体性」と「GHQ」—（上）

現代市民社会における包摂と排除……………藤田 悟（153）

—「市民／非市民」の境界をめぐって—

## 研究ノート

沖縄集落における住民・世帯構成の動向……………中川 勝雄（173）

田井久左衛門著・田井晴代訳『震潮記』に学ぶ……………深井 純一（187）

## 覚書

日本近代史・断想……………松葉 正文（197）

—岩波新書〈日本近現代史〉1～6を読む—

## 第44巻第2号

## 論文

シュッツの言語理論と「自己論的アプローチ」……………佐藤 嘉一（1）

## —『物語のなかの社会とアイデンティティ』再考—

フランスにおける家族手当制度の形成と展開……………深澤 敦（13）

## —第一次世界大戦後のパリ地域補償金庫を中心として—（下）

ロンドンの多民族多文化コミュニティにおける地域再生……………坂本 利子（47）

—北ウェストミンスターNPO法人、「パディントン開発基金」と  
ローカル・パートナーシップ—（下）

占領期日本のNPO……………秋葉 武（67）

## —「主体性」と「GHQ」—（下）

デンマークにおけるアクティベーション政策の現状と課題……………嶋内 健（81）

## 研究ノート

1930年代後半のアメリカ・ドイツにおける

アスベスト粉塵対策に関する一考察……………杉本通百則（103）

公的年金制度における年金記録管理問題の歴史的経緯……………密田 逸郎（125）

## 書評

A. ゴードン『日本の200年：徳川時代から現代まで』……………松葉 正文（141）

## 上・下、森谷文昭訳、みすず書房、2006年（英文原著2003年刊行）

学位論文要旨および審査要旨……………（149）

富樫ひとみ「高齢者の社会関係とソーシャルサポートに関する研究」

2007年度学部共同研究会一覧……………（155）

2007年度産業社会学会プロジェクト研究助成一覧……………（156）

『立命館産業社会論集』第43巻（第1～4号）総目次……………（157）

学会員（教員）研究動向〔2007.4～2008.3〕……………（160）

## 第44巻第3号

## 論文

格差と貧困の諸問題（上）……………松葉 正文（1）

## —社会的連帯政策を求めて—

「旅行団」と「山岳講演会」……………赤井 正二（21）

## —大正期における旅行文化の形成—

障害者の就労と多様な「自立」支援策の必要性……………石倉 康次（41）

## —知的障害および精神障害をもつ人の本人調査をもとに—

The Politics of Race, the Media, and the American Presidency: Revelations from

Barack Obama's 2008 Election Success……………Francois DE SOETE, 浪田 陽子（63）

RPSにおける労働への参画過程に関する一考察……………森川 誠（77）

舞鶴市における子育ての実態とニーズに関する調査研究

—保護者のニーズと子育て支援の関連について—

……………前田明日香, 荒井 庸子, 張 鋭 (101)  
井上 洋平, 荒木 穂積, 竹内 謙彰

コミュニティ・エンパワーメント制度の可能性と課題……………谷 亮治 (121)

—京都市「一般施策化した旧同和対策事業」のケーススタディー—

## 翻 訳

『ポーランド農民』の共著者としてのズナニエツキ ……シグメント・ドルチェフスキー著 (143)  
佐藤 嘉一訳

学位論文要旨および審査要旨 ……………(157)

宮下 晋吉「模倣から「科学大国」へ：19世紀ドイツにおける科学と技術の社会史」

高橋 京子「日本とインドにおける痲瘡治療祈願の舞踊研究

—グラフノーテーションによる動作分析を中心に—

趙 没名「戦後日本肢体不自由児療育制度の形成に関する研究

—児童福祉法の成立と高木憲次の影響—

藤田 悟「市民社会の構造転換—マルクス市民社会論の理論構造と現代の変容—」

本田 宏治「「管理社会」におけるドラッグ問題の検証

—「規律」と「管理」をめぐる社会の輻輳性から—

Sally Jill McLaren 「Approaching Critical Through Media Literacy:

Audience Perspectives of Gender, Power and Politics」

密田 逸郎「わが国公的年金制度の経済政策への従属化について」

山本 恵子「英国における高齢者福祉政策とローカル・ガヴァナンス」

## 第44巻第4号

## 論 文

逸脱ビジネスの社会的世界……………宝月 誠 ( 1 )  
—シカゴ学派のモノグラフ研究—

格差と貧困の諸問題（下）……………松葉 正文 (21)  
—社会的連帯政策を求めて—

Pseudo-Democracy of the Japanese Press: ……………奥村 信幸 (35)  
*Kisha Clubs and Unwritten Rules*

Mate Selection in Korea and Japan:……………筒井 淳也, コウ・チヤン (49)  
Facts and Future Research Agenda

韓国における平和教育の現状と課題……………金 恵玉 (67)

ポール・ゴーギャンの nostalgia 表象 ……………住田 翔子 (91)

「保護と育成」—韓国軍事独裁政権下での映画政策—……………張 恵英 (111)

- 京都市における総合支援学校の相談センター機能の検討……………丹生 卓也（135）  
—相談内容分析から—

#### 研究ノート

- 小学校社会科学習の改善（2）……………角田 将士（149）  
—4年単元『美山町を通して過疎化を考える』の開発—

#### 翻訳

- カール・フェルカーと英国におけるドイツツルネンの始まり  
……………ミヒャエル・クリューガー著（159）  
有賀 郁敏訳